

気持ち良かったボランティア活動

ニュースレター発送作業に参加して

株式会社アイエンター エンジニア職 直井俊樹

ニュースレター発送ボランティアに参加させていただきありがとうございました。株式会社アイエンターでエンジニア職をしている直井俊樹と申します。まず初めに、今回のボランティア活動に参加させていただいた経緯を少しお話させていただきます。

弊社では自社での取り組みの一つとして社会貢献活動というものを行っております。これは、ボランティア活動を通して一般の人に業務以外でも役立って行こうという取り組みです。この社会貢献活動の一環として、今回カンボジアの子供たちの支援につながるニュースレター発送ボランティアに参加させていただきました。

この活動を通して、カンボジアの子供たちの実情、それとは反比例して寄付をしてくれる人が減っていることを知りました。活動に入る前にそういったお話を聞かせていただいたおかげで、より一層活動に対する意欲が湧きました。また、「どうしてわざわざ手書きでニュースレターを作成するのか。」という問いに対して、「手書きで書けば中身を見てくれるかもしれない。」という大澤さんの答えに感銘を受けました。その裏には、少しでもカンボジアの子供たちの支援に協力したいという思いがあり、その思いを原動力にこの活動に対して他にも様々な工夫を凝らしていました。



完成した資料を宅急便に出すための箱詰め中です

活動内容としては、主に二つ「メッセージ記入」と「封入作業」でした。「メッセージ記入」は結構な量があり、15人程で手分けをして約1時間半かかりました。一人ひとりのニュースレターに宛名、メッセージを手書きで書いていたため大変でしたが、同時に誰かのためになることをやっているという実感を強く持つことができました。「封入作業」では、私は封入に必要な書類をまとめて配る役割を任せられました。みなさんの作業スピードが速く、配るのにあたふたしたことを覚えています。

この活動を通して、誰かのために無償で働くことは良いことだと感じました。相手の顔が見えなくてもどこかで役に立っていると思えば嬉しいですし、なによりやっていて気持ち良かったです。この活動をきっかけに、ボランティア活動としてだけでなく日頃から人の役に立てるよう行動していきたいと思えます。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。